

## 認知症対策の主な事業を紹介

### 認知症サポーター養成講座

認知症に対する正しい理解を促進するため、誰でも気軽に参加できる認知症サポーター養成講座を開催しています。同講座では、認知症の症状や基本的な知識、認知症の方への接し方などについて学ぶことができます。

昨年から、児童にも認知症の理解を深めてもらうため、紙芝居を活用し、小学生向け認知症教室を開催しています。



### ○認知症サポーター養成講座の受講者を募集

- ▶とき 12月14日(土) 10時～正午
- ▶ところ 勿来市民会館
- ▶定員 70人(応募多数の場合は抽選)
- ▶申し込み方法 任意の様式に講座名・住所・氏名・年齢・性別・電話番号を記入し、〒973-8408 内郷高坂町四方木田191 地域包括ケア推進課へ(☎)(27・8576)可)
- ▶申込期限 12月6日(金)消印有効

### V R 認知症体験会

バーチャルリアリティ(VR)機器を活用し、視覚・聴覚で認知症の主な症状を疑似体験することで、認知症の方への理解を深めることを目的に実施します。

### ○認知症VR体験会の参加者を募集

- ▶とき 来年1月23日(木) 10時～11時30分(1回目)、13時30分～15時(2回目)
- ▶ところ 総合保健福祉センター
- ▶対象 13歳以上の方
- ▶定員 各50人(先着順)
- ▶申し込み方法 12月2日(月)から同課へ☎で



### オレンジカフェ以和貴

認知症の方とその家族が、認知症によって生じた生活の変化や不安などを、同じ立場の方と共有できる地域の交流の場として、市内9カ所で定期的に開催しています。

- ▶ところ/とき
- ①イトーヨーカドー平店2F(平六町目6-2) / 第2火曜日 11時～14時
- ②サニーポート小名浜(小名浜字神成塚133-1) / 第3金曜日 10時～正午
- ③丸ほん(鹿島町久保字梅田1) / 第3木曜日 11時～14時
- ④わいの家(植田町小名田13-2) / 第3水曜日 14時～16時
- ⑤いきがい村(小浜町東ノ作164-2) / 第3日曜日 10時～正午
- ⑥サンライフゆもと(常磐藤原町大畑13-1) / 第4木曜日 13時30分～16時
- ⑦ラウンジミュウ(内郷高坂町四方木田191) / 第4火曜日 11時～14時
- ⑧サンシャインよしま(好間町北好間字外川原33-1) / 第3金曜日 13時30分～15時30分
- ⑨よつくら喫茶レオ(四倉町東四丁目27) / 第4木曜日 13時30分～15時30分



### 認知症に関するお問い合わせ

窓口	電話番号
平地域包括支援センター	22-1174
中央台サブセンター	38-5831
小名浜地域包括支援センター	53-4760
泉サブセンター	84-9460
勿来・田地域包括支援センター	63-2140
常磐・遠野地域包括支援センター	43-2151
内郷・好間・三和地域包括支援センター	27-8660
四倉・久之浜大久地域包括支援センター	32-2115
小川・川前地域包括支援センター	83-1411



認知症かも?と不安に思ったら、お近くの地域包括支援センターなどに相談しましょう。

# 認知症について考えよう

～認知症を正しく理解し、認知症の方や、その家族が安心して暮らせるまちづくりを～

○お問い合わせ  
地域包括ケア推進課  
事業推進係  
☎27-8575



国の調査によると、令和七年には全国で認知症高齢者が七百万人に達し、六十五歳以上の高齢者の五人に一人が認知症になると推計されています。認知症対策は差し迫った課題であり、認知症に対する正しい知識と理解を普及させるとともに、認知症の早期の発見・対応につながる取り組みを推進していく必要があります。

市では、認知症の方の意思が尊重され、住み慣れた地域のよい環境で、自分らしく暮らし続けることができる社会を実現するため、認知症の状態に合わせた適時適切な医療・介護サービスが提供される体制の構築を図っています。

また、認知症の方とその家族を支えるため、認知症の正しい理解の普及啓発を基にした地域づくりを進めています。

### ○認知症の基礎知識

認知症とは、物忘れが激しい・言葉が出てこない・段取りが悪いなど、脳の動きが低下し、日常生活に支障を来す状態のことを言います。脳の病変による認知症のうち、アルツハイマー型認知症、脳血管性認知症、レビー小体型認知症は三大認知症と呼ばれ、主な症状は異なります。

#### アルツハイマー型認知症

- ・物忘れが増える
- ・気分が沈む
- ・外出した際、自分で家に帰れない

#### 脳血管性認知症

- ・怒りっぽくなる
- ・感情が不安定になる
- ・やる気がない

#### レビー小体型認知症

- ・いないはずの人や昆虫などが見える
- ・手足の動きが鈍くなる
- ・症状が変動しやすい

### 認知症が疑われるサインをチェックしてみよう!

結果が気になった方は、お近くの地域包括支援センターなどに相談しましょう。

- 直前の言動を忘れてしまう。
- 同じことを言ったり、聞いたりする。
- 置き忘れやしまい忘れが増えた。
- 人や物の名前が出てこない。
- つじつまの合わない作り話をする。
- ささいなことで怒りっぽくなった。
- 身だしなみに気を使わなくなった。
- 趣味などへの興味や関心がなくなった。
- 外出や人と会うのが嫌になった。
- 家事、計算、運転などのミスが増えた。
- 慣れた道で迷うようになった。
- 物が盗まれたと人を疑うようになった。

### 早期の発見・治療が大切

早期に原因を発見できれば、治療や服薬で症状が改善したり、進行を遅らせることができます。また、早い時期に認知症の正しい知識を得ることで、本人の気持ちの安定につながるだけでなく、家族にも心に余裕が生まれ、本人の気持ちに寄り添った介護をすることができます。

認知症はどんな病気?